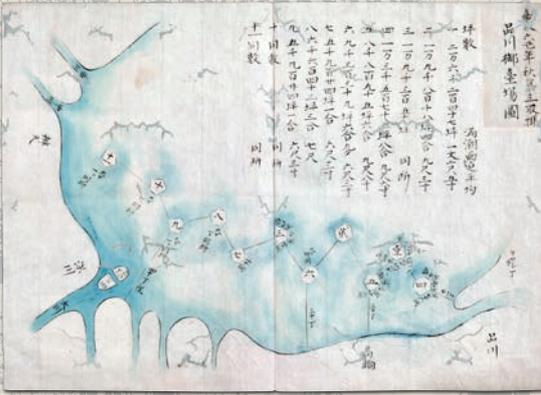


港区立郷土歴史館 令和6年度特別展

激動する 幕末維新の 港区



令和6(2024)年
10月19日[土]~12月15日[日]

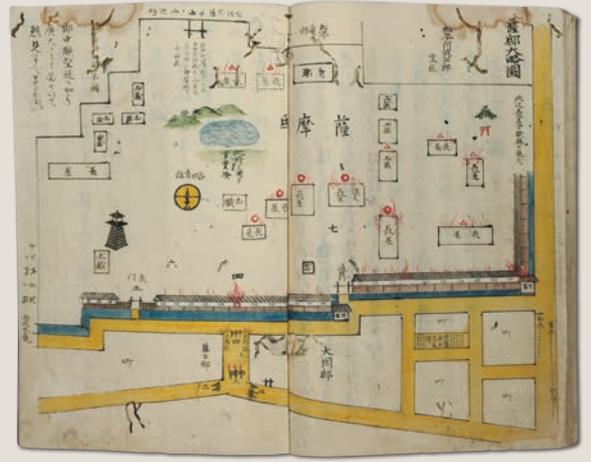
港区立郷土歴史館 〒108-0071 東京都港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内
電話03-6450-2107 minato-rekishi.com

写真(左上から右下): サスケハナ号模型[世田谷区立郷土資料館蔵]/嘉永六五年秋築立掛品川御台場図[当館蔵]/東禅寺 江戸湾遠望[当館蔵]/官軍兵士軍服[当館蔵]/井伊大老襲撃の図(『近世桜田紀聞』三輯上)[世田谷区立郷土資料館蔵]/東禅寺事件銀製メダル[当館蔵]/(背景)東京高輪之勝景[当館蔵]

港区 幕末 激動する 維新の

嘉永6(1853)年、アメリカのペリー艦隊が浦賀に来航し、江戸幕府へ開国を要求しました。これに対して、幕府は翌年にアメリカと和親条約を結び、日本は開国の道歩み始めます。「幕末」の始まりです。その後の日本では、外国人排斥を目指す攘夷運動や国内情勢の不安定化など、さまざまな問題が発生します。これら開国に端を発した諸問題により、幕府は急速に力を衰えさせ、日本は明治維新を迎えました。

幕末維新期の港区は、当時の日本を揺るがした大事件の舞台となった重要な地の一つです。本展では港区と深く関係し、日本の歴史にも大きく影響した諸事件を通じて、幕末維新期の歴史を振り返ります。



東走記事 草稿 上[個人蔵]



安政五年三月三日水府ノ脱土等芝愛宕ノ山上へ集会ニ及ビ旧主ノ鬱憤ヲ散ゼン為大老彦根侯ヲ撃殺ト雪中ニ密計ヲ評定シ余波ノ宴ヲ催ス図[当館蔵]



勝海舟書画卷[当館蔵]

特別展関連プログラム

講座 事前申込

- ①10月27日(日)
館蔵「江幡家文書」を通じて見る東禅寺事件
岡谷成康 (当館学芸員)
- ②11月10日(日)
江戸湾海防と幕末の江戸社会
清水詩織 (早稲田大学教育・総合科学学術院非常勤講師)
- ③11月17日(日)
「江戸無血開城」の真実を求めて
— 関係史料との出会いと明治の言説と
岩下哲典 (東洋大学人間科学総合研究所長・文学部教授)

時間: 各回 午後1時30分~3時
定員: 各回36名
参加費: 無料 ※保育サービスあり

みなとガイドウォーク お台場をめぐる

事前申込

「台場」は幕末に江戸湾防備のため品川沖に築造した砲台です。第三台場(台場公園)など現存する痕跡をめぐるります。

11月17日(日)
午前10時~正午
講師: いなもとかおり
(城マニア・観光ライター)

対象: 中学生以上
定員: 16名
参加費: 無料
※荒天時は講義に変更

ギャラリー展 幕末維新の事件現場探訪

観覧無料

あの大事件の現場は今どうなっているのか? 台場、愛宕山、東禅寺、薩摩藩邸... 事件現場を地図やパネルでご紹介します。

10月19日(土)~12月15日(日)

事前申込方法

下記の申込期間に当館ホームページから申込ください。(ホームページからの申込が難しい場合は電話でも受付いたします。)

※申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

講座①: 10月4日~10日
講座②: 10月18日~24日
講座③: お台場をめぐる: 10月25日~31日

観覧料 特別展のみ 大人 400円(320円) 小・中・高校生 200円(160円)
常設展セット 大人 600円(480円) 小・中・高校生 200円(160円)
※()内は10名以上の団体料金
※港区在住・在学の小・中・高校生、港区在住の65歳以上の方、港区在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料(証明ができるものをご持参ください)
※11月3日(日・祝)は港区民無料公開日(港区在住の証明ができるものをご持参ください)

開館時間 午前9時~午後5時(土曜日のみ午後8時まで)
※有料展示室の入館受付は閉館の30分前まで

会期中休館日 11月21日(木)

港区立郷土歴史館

〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-2 ゆかしの杜内
電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅 2番出口 徒歩1分
●都営バス・東急バス 白金台駅前停留所 徒歩1分
※一般車両用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※障害者用の駐車場がございます。